



エネルギー需給構造高度化基準認証推進事業

産業技術環境局
基準認証政策課

令和5年度概算要求額 **26.0 億円** (**新規**)

事業の内容
事業目的 2050年カーボンニュートラルや気候変動対策等を踏まえたグリーンやデジタル化によるエネルギー需給構造・産業構造変化が起こる中、関連産業は有望である一方、世界的な競争が激化しています。そのため、重要または先進的なエネルギー関係製品・技術・サービス等の社会実装、社会基盤の整備等に関する分野について、国際標準開発・提案、国内標準化体制の構築を行います。これらを通じて、国内外のルール形成や市場創成を主導し、エネルギーの使用効率化、安定供給の確保、脱炭素社会等の実現を目的とします。
事業概要 エネルギー需給構造の高度化、脱炭素社会の実現に資する重要または先進的なエネルギー関係製品・技術・サービス等について、ルール形成や市場創造を主導するため、以下の取組を行います。 (1) 国際標準開発、提案等：必要に応じて異業種連携、関連技術情報・実証データの収集、他国との共同規格開発等を通じた標準原案の開発・提案、標準の普及を見据えた認証基盤の構築等を実施。 (2) 標準に取り組む体制の整備、強化：国内外のエネルギー関係製品・技術・サービス等の標準化動向調査、国際標準化機関等対策活動、啓発・情報提供等を実施。 (3) エネルギー需給構造高度化基準認証推進事業補助金：民間が主導し迅速な対応が必要な標準について、その原案開発・普及促進する補助事業を実施。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）
(1) 及び (2)  (3) 
成果目標 令和5年度から令和14年度までの10年間の事業であり、最終的には国際標準化を200件（令和5年度からの累計）実現するとともに、国際標準化機関等における日本のプレゼンスを強化することを目指します。